

授業科目名 (英文名)	保健体育科指導法 (Teaching Methods of Physical Education)	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	3年次・前期
担当教員	青木 敦英	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>本講義では保健体育科教育法 で理解した内容を基に、「授業づくり」、「指導案づくり」についての基礎を概説し、実践授業（模擬授業）を行い、保健体育教師としての力量（指導力）を高めることを目的とする。</p> <p>本講義の到達目標は 1）保健体育教員として基本的な授業構成方法ならびに学習指導案の作成方法について理解する、 2）保健体育科教員として必要な基本的な指導能力を身につけること、である。</p>		
講義内容・授業計画	<p>本講義では、実際の指導から見えてくる問題点を模擬授業から探り、体育の実践的指導法について解説する。</p> <p>第1回：ガイダンス…本講義の目的、内容、評価方法について 第2回：保健体育における子どもの認識・思考、学力等の実態を視野に入れた授業設計の重要性について 第3回：保健体育の授業づくりにおける工夫について解説 第4回：授業計画作成のための情報機器と教材の活用方法について 第5回：模擬授業 …体づくり運動の指導および実技 第6回：模擬授業 …器械運動（マット運動）の指導および実技 第7回：模擬授業 …器械運動（鉄棒運動）の指導および実技 第8回：模擬授業 …器械運動（跳び箱運動）の指導および実技 第9回：模擬授業 …陸上競技（短距離走・リレー）の指導および実技 第10回：模擬授業 …陸上競技（ハードル走）の指導および実技 第11回：中間評価…模擬授業の実施とその振り返りを通して、授業改善の視点を身に付ける 第12回：模擬授業 …球技の指導および実技（発展的な学習指導案の作成と振り返り） 第13回：模擬授業 …球技の指導および実技（学習指導案の構成を理解する） 第14回：模擬授業 …球技の指導および実技（具体的な授業を想定して授業設計を行う） 第15回：保健体育における実践研究の動向を知り、授業設計の向上について</p>		
テキスト	<p>中学校学習指導要領解説 保健体育編 文部科学省 東山書房（平成29年3月） 高等学校学習指導要領解説 保健体育編・体育編 文部科学省 東山書房（平成30年7月）</p>		
参考文献	<p>参考文献：新学習指導要領による中学校体育の授業 上・下巻、大修館書店新学習指導要領による高等学校体育の授業 上・下巻 大修館書店など</p>		
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準 保健体育教員として基本的な授業構成方法ならびに学習指導案の作成方法について理解すること、また保健体育科教員として必要な基本的な指導能力を身につけることができた者については、講義目的・到達目標に記載する能力（知識・技能、思考力、判断力、表現力等）の到達度に基づき、S（90点以上）、A（80点以上）、B（70点以上）、C（60点以上）による成績評価のうえ、単位を付与する。</p> <p>成績評価の方法 模擬授業内容40%、学習指導案30%、レポート30%を基準として、受講態度（積極的な質問等）を含めて総合的に評価する。</p>		
履修上の注意・履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に指示した宿題や事前・事後学習について、十分な予習・復習をして講義に出席するとともに、学校教育に関するニュースなどは積極的に収集するようにしてください。 ・学習指導案の作成にあたってはMicrosoft Wordでの文書作成のスキル（書式変更、表の作成・追加など）が必要となります。PC操作の基本的なスキルなどに不安のある方は事前に予習をしておいてください。 		

	<p>・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、新型コロナウイルス感染症対策として、対面授業と自宅でのオンライン授業を併用して実施する場合があります、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境（PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境）が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。</p>
実践的教育	該当しない
備考	